

2023 年秋期 特別支援教育支援員（学習支援員）養成講座の内容（予定）

※会場変更部分は青色 *印は公開講座になります

回、月日	タイトル	時間	講 師	内 容
(1) 9/18(月祝)	オリエンテーション	10:00 ～ 12:00	子ども支援室 カシオペア	講座の進め方、受講生自己紹介、特別支援教育支援員の概略
場所：ウィル あいち 2 階 特別会議室	* 特別支援教育支援員の実際	13:30 ～ 15:30	ディスレクシア協会 吉田やすえ 岩田啓子、永峯美知留	特別支援教育支援員として、現場で長年活躍されているディスレクシア協会会員と、10 年間、学習支援ボランティアコーディネーターをしてきた吉田やすえが支援の実際とそのポイントについて話します。
(2) 9/23(土)	* 発達障害とは	10:00 ～ 12:00	心理療育研究所 トマニ教室 繁昌成明	40 年にわたる豊かな経験をふまえて、LD、ADHD、自閉スペクトラム症の診断基準その変化、愛着の課題など、発達障害のある人の理解と対応のポイントを学びます。
場所:ウィル あいち2階 特別会議室	* LD 疑似体験	13:30 ～ 15:30	ディスレクシア協会名古屋	見る、読む、聞く、話す、書くなどの困難さを体験するプログラムを使い、LD など発達障害のある子に、どのような対応をすることが望ましいかを考えます。
(3) 10/1(日)	* 感覚統合と作業療法	10:00 ～ 12:00	名古屋リハビリ社会館東部地域療育センター ぼけっと 作業療法士 水科順子	発達性運動協調障害など、発達に遅れのある子の行動や運動を理解し、改善していくために、感覚統合(感覚情報処理)の理論と作業療法について学びます。
場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	* 行動療法の基礎と実際	13:30 ～ 15:30	中京大学教授 坂井 誠	応用行動分析を中心に、発達障害児への支援につながる行動療法の基礎を学びます。行動の理解、課題分析に基づく、具体的な支援法について話していただきます。
(4) 10/8(日)	* 教育を受ける権利の保障と ICT 活用 -読み書きの支援を中心に-	10:00 ～ 12:00	愛知教育大学 准教授 相羽大輔	視覚障害教育の立場から教育を受ける権利を保障するための合理的配慮の一つとして、教科書デジタルデータを含む音声教材、教科用特定図書導入・活用など読み書きの支援を中心に ICT 活用を概観、様々なデジタル教材を紹介します。
場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	教室の場面でのロールプレイ	13:30 ～ 15:30	子ども支援室カシオペア中久木俊之 ディスレクシア協会吉田やすえ	子ども、支援員、教師、クラスメイトの関わりを、具体的な場面を想定し、ロールプレイを通して体感します。ワークショップを通じて対応のポイントと問題解決の糸口を学びます。
(5) 10/14(土)	* 発達に伴う視覚認知の問題への対応	10:00 ～ 12:00	視覚学習支援センター代表 加藤元嗣	発達障がい児の視覚認知の発達、視覚発達検査、眼球運動、視覚と学習の関係、効果的なサポート方法など、元キクチ眼鏡専門学校教授で、視覚学習支援センターを開設された加藤元嗣先生にわかりやすく話していただきます。
場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	* 子どもの人権と発達障害 & 早期療育「サンライズプログラム」	13:30 ～ 15:30	弁護士 岩城正光 Team Lenny 代表 ドーマン朋子	前半は CAPNA（子どもの虐待防止ネットワークあいち）元理事長、元名古屋市長の岩城正光弁護士に、人権から見た特別支援教育について、後半は、ASD の子育て「米国早期療育、サンライズプログラムとホームエデュケーション」について、ドーマン朋子さんから学びます。
(6) 10/22(日)	* 学校現場における ABA	10:00 ～ 12:00	心理学博士、国際認定行動分析士 竹島浩司	ABA（応用行動分析）の実際を動画を交えて紹介いただき、学校、家庭、療育で有効に使える支援方法、問題解決への分析方法を学び、学校で何ができるかを考えます。
場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	支援ツール体験ワークショップ	13:30 ～ 15:30	子ども支援室カシオペア 中久木俊之	行動を支援する支援ツール（視覚表示など）を、子どもに合わせてどのように作成したらよいか、課題分析を活かして具体的な場面での観察、分析、対応の方法を学びます。フリースクールにおける学習支援の実際についても話します。
(7) 10/29(日)	* 発達障害の多様な状態像の理解と学校との関わり	10:00 ～ 12:00	プリズムベルクリニック院長 早川星朗	発達障害の多様な状態像に丁寧にアセスメントし、本人の困難さを尊重して支援される早川星朗医師に、二次障害を予防軽減し、成長支援の観点から、状態像の理解と本人支援につながる学校との関わりの現実的な解について学びます。
場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	まとめ・修了式	13:30 ～ 15:30	子ども支援室カシオペア・ディスレクシア協会名古屋	修了生各自の報告、共有